

2018年3月15日

グループホーム

ふる里の風運営推進会議



グループホームふる里の風

株式会社ビレッジ・フィールド

## グループホーム「ふる里の風」運営推進会議

### ■参加者

中村様

高島氏(町内会長)

佐々氏(民生委員)

坂井様(新庄地域包括支援センター)

村野 秀治(ふる里の風グループ統括責任者)

四津川 泰司(グループホーム「ふる里の風」管理者)

伊井 幸美(グループホーム「ふる里の風」ケアマネージャ)

### ■日時・場所

3月15日(木)13:00～ グループホーム「ふる里の風」

### ■目的

介護保険制度では、グループホーム(認知症対応型共同生活介護)等の地域密着型サービス事業者に対して、概ね2ヶ月に一度の運営推進会議の開催を義務付けられています。この会議は事業所の運営を透明性のあるものにし、サービスの質確保・向上を目指していくことを目的としています。

## ■報告内容

- ・現在の利用者様状況報告(入居状況、介護度、体調面等)
- ・1～3月活動報告
- ・感染症に関して
- ・認知症カフェ
- ・次回開催日

### ① 現在の利用者様状況報告

#### 1) 3月15日現在の入居状況

定員：グループホーム「ふる里の風」2ユニット型(18名※1ユニット9名定員)

入居状況：18/18名

入院、退院後にADLが低下した方がおられました。

グループホームは本格的なリハビリ施設ではありませんが、今後はその方向に関しても強化で

きるようにしていきたい※制度上限界はあるが

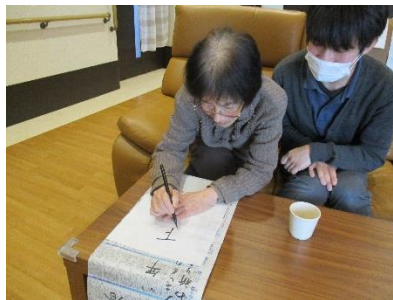
また、グループホームに入居されている方は、認知症の度合いであれば軽度～中度の方が多

い。

本来の目的である、「他者(入居者様、職員)との交流・関り」で楽しみを持っていただき、認知症の進行を遅らせる事と同時に、「医療」との連携を図り、本人様に合った生活を送っていただくように努めていきたい。

## ② 1～3月の活動報告

### ☆1～3日正月レク



初釜、おみくじ、書初め等お正月にちなんだレクリエーションを行いました。

☆2月3日節分レク



新聞紙を豆に見立ててぶつけていただきました。

おやつは恵方巻に見立てたロールケーキをお出ししました。

☆3月3日ひな祭り



職員からの寄付のひな人形の前で記念撮影。

当日は桜餅を生地から作り焼いていただきました。最後は皆さんでひな祭りの歌の合唱。

### ③ 感染症に関して

- ・湿度 50～60%に維持できるように、管理。
- ・職員のうちがい、手洗い、消毒、体調管理の徹底
- ・入居者様のうちがい、手洗い、消毒

以上実施していましたが、インフルエンザ B 型の感染が一時期拡大しました。

⇒訪問診療医との連携もあり、現在は収束しています。

今後の課題として

- ・感染症の流行時期の外部訪問制限
- ・居室での隔離対策※同意をいただいた上での

#### ④ 認知症カフェ



2月17日(土)新庄公民館でオレンジカフェ(認知症カフェ)開催

初回ということで50名を超える方に来ていただきました。

グループホームでの開催にあたって、この人数に近い人数がくるとやはり対応は難しいかと思っています。

感じた事、課題としては多くの方が認知症に関して相談したいが、どこにしていかが分からないというものでした。

四津川自身も認知症の父がいますので、その悩みは強く共感できる部分がありました。

⇒オレンジカフェでは、入居の相談以外でも認知症の事に関して悩みのある方の相談窓口  
にグループホームはなっていきたいとお伝えしました。

新庄地区の方の認知症の相談窓口となれるように、今後も活動していきます。

⑤ 次回開催日

5月17日(木)13:00～ 予定

本日はお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございました。また地域密着

型サービスとして、地域の皆様、包括センター様にご協力いただきましてより良いサービ

スを提供していきたい所存です。今後ともよろしく願いいたします。